

信濃川下流域から4者が受賞！

～河川功労者表彰・受賞者の活動状況とコメント～

令和元年「河川功労者表彰」(※) (表彰式: 5月31日 公益社団法人 日本河川協会主催) を受けて、信濃川下流河川事務所管内の受賞者(1個人、3団体)について、紹介を行うものです。

★受賞者の概要は次のとおり

- いながき まなぶ
1. **稲垣 学さん**:【河川管理】新潟市秋葉区の覚路津(かくろづ)水門の操作員として25年勤務
- かみところ こうく
2. **上所校区コミュニティ協議会**:【河川愛護】平成19年より毎年、信濃川右岸「やすらぎ堤」約600mにおいてゴミ拾い活動を継続して実施
- にいづ
3. **新潟市立新津第二小学校**:【河川愛護】平成6年より新津川での鮭の稚魚放流、平成19年より新津川沿いで植栽を継続して実施
- いからしがわ
4. **五十嵐川を愛する会**:【河川愛護】平成21年より五十嵐川で約600mの除草及び約2.5kmでのゴミ拾い活動を継続して実施

(注) 稲垣さんには6月10日当事務所より表彰伝達。

他の3団体は、5月31日に東京での表彰式に出席。

★受賞者の活動状況写真と受賞後のコメントは別紙のとおり

表彰式の様子



<同時配布先>

県政記者クラブ、新県政記者クラブ、新潟市政記者クラブ、新市政記者クラブ、三条市政記者クラブ

<お問い合わせ先>



国土交通省 北陸地方整備局 信濃川下流河川事務所

副所長(事務) 吉田 哲夫、占用調整課長 丸山 健治
TEL (025) 266-7131 (代表) (025) 266-7135 (直通)
FAX (025) 267-1043



覚路津水門操作員・稲垣 学さん：
受賞は有り難い。毎年梅雨時期の雨が心配で、特に後半が怖い。後継者を育てて教訓などを伝承していくことが課題と感じている。



上所校区コミュニティ協議会：新潟市中央区の上所小学校区内に信濃川「やすらぎ堤」があり、コミュ協の主催で毎年ゴミ拾いを含めたイベントを実施して参加者全員で楽しんでいる。今回の受賞に感謝申し上げます。



新潟市立新津第二小学校：全国の河川に関わる様々な取組が表彰されて、日本が美しい国であり続けているのは河川を大切にする方々のお陰であると強く感じた。子供達が自分たちの町の河川を愛し、未来の美しい町づくりに貢献することを願っている。



五十嵐川を愛する会：表彰者は高齢者が多く、地域の安全・安心を担って長年地道な活動が続けてきた様子を伺い知ることができた。会員の高齢化により将来に不安も抱くが、若者に引き継いでもらえるよう活動内容に斬新な工夫をする必要性も感じ、勉強になった。

※河川功労者表彰とは、公益社団法人 日本河川協会が、河川に対する国民の理解を深めるため、河川に関わる諸活動において功績があった個人および団体に対して毎年表彰するものです。